

激戦のブロック、激闘の末敗れる

最後は延長 14 回、タイブレークの末惜敗

強豪ひしめく激戦のGブロックでの戦いになった秋季大会。初戦は洛星高校を相手に鮮やかな逆転勝ちで勝利の後、京都翔英高校には接戦の末敗退。敗者復活戦に廻り、立命館高校戦では再び逆転で接戦を制しました。敗者復活 3 回戦では洛星高校との再戦となりました。リードされたまま迎えた 9 回に驚異的な粘りで同点に追いつき、タイブレークに突入する激闘となりましたが、14 回サヨナラでの敗退となりました。粘り強い戦いを通して得た課題や収穫を糧に、選手たちの成長を期待したいと思います。

また、本校を会場におこなわれましたが、悪コンディションの中グラウンド整備に協力してくださったチームや、運営に協力いただいたチームの尽力により無事大会を実施することができました。改めてご協力ありがとうございました。

8月24日 1 回戦（洛西高校グラウンド）

洛西	000	101	401	=	6
洛星	300	000	010	=	4



前日から降り続いた雨により試合開始が危ぶまれましたが、各校の協力で試合開催ができました。ゲームは終盤の逆転で初戦突破することができました。

8月 25 日 2 回戦（京都翔英高校グラウンド）

洛西	002	000	000	=	2
京都翔英	012	100	00X	=	4



二転・三転するゲームとなりましたが、一歩及ばず敗退となりました。

8月31日 敗者復活2回戦（洛西高校グラウンド）

立命館	000	200	100	= 3
洛西	000	130	00X	= 4



この試合も投手が粘り強く投げ、攻撃は中盤の鮮やかな逆転劇で試合をリードしました。
最後まで息のつかない厳しい試合でしたが勝利することができました。

9月1日 敗者復活3回戦（洛西高校グラウンド）

洛西 000 000 002 000 00 = 2
洛星 100 000 010 000 01x= 3 延長 14 回タイブレーク



9 回に驚異的な粘りで同点としました。その後、延長戦。さらに 13 回からはタイブレークと 14 回に及ぶ死闘となりましたが、残念ながら力及ばず。